

セミナー&ディスカッション2025

“聞こえにくい・聞こえない”を改めて知る

～さまざまな“聞こえかた”の中で「みんなの音楽」をつくるヒント～

日時

2026.2月12日(木)

14:15受付開始

14:30～17:00終了予定

劇場やコンサートホールでは、あらゆるお客様が楽しめるためのサービス、サポートが広がってきています。本セミナーでは、当事者の方と一緒に、様々な側面から鑑賞環境を考えます。今回は「聞こえにくい・聞こえない世界」に焦点を当てます。

会場

ミューザ川崎4階
企画展示室

ろう者の視点で「聞こえにくい・聞こえない」を学び、『みんなの音楽とは何か』という問いに向き合ってみませんか？
正解を探す場ではなく、参加者それぞれの想いや悩みを持ち寄って、未来に向けた気づきや、ヒントを分かち合う場です。

全編で手話通訳および文字支援が付きます

セミナー

ワークショップ

“めで伝える を 知る”

視覚で感じる、視覚で伝えることを身体で体験します。

講師

Yumiko Mary KAWAI (河合 祐三子): ろう俳優/サイン・アーティスト



北海道札幌市出身。めでみることばの星 mina_te_mari(ミナテマリ)の住人(メンバー)。フリーランスのろう俳優。様々な舞台、テレビ、映画、手話関連の映像などに出演。「非言語みるワークショップ」や「おとなと子どもの、手とてと見るみるWS」など各種ワークショップを実施。全国各地に意欲的に活動を広げている。また、めでみることばの世界の住人として、サイン・ポエトリーやサイン・ミュージックのステージを中心に「てことば・てかなで・てあそび」で、手話の魅力を伝え続けている。

レクチャー

“きこえない人のきこえ方”とは

音を聞くこと・感じること・見ること・・・様々な“きこえ方”をろう者の視点でご紹介します。また、様々な事例を交えながら「アクセシビリティ」、「合理的配慮」について考えます。

講師

Sasa-Marie ろう詩人/Sign Poet/MUSICA Artist _ Researcher



(C)RIMI

2023年4月、ろう俳優Yumiko Mary KAWAIとともにろう芸術表現を伝える団体 mina_te_mari(ミナテマリ)を結成。デフリンピック2025東京アーティストック・プログラム演出助手・制作補。東京芸術劇場TRAIN TRAIN TRAIN サイン・ミュージック・ドラマツルク。東京文化会館リラックス・パフォーマンスろうナビゲーター、美術館鑑賞支援ろうファシリテーターとして活動。九州大学大学院芸術工学府博士課程後期在学中。

ワークショップ

音楽/おんがく を考える

第1部

第2部

ディスカッション

聞こえる人・聞こえない人・聞こえにくい人が楽しめる、とあるコンサートを企画！

参加者のみなさまに組み事例や経験を共有いただき、第1部講師の体験談もふまえてディスカッション、企画に落とし込んでいきます。今後に関わりやすさや、ヒントが見つければ幸いです。

参加費

無料(事前申込制・先着30名)

対象

劇場・音楽堂職員、音楽団体職員

インクルーシブな公演を企画・実践している方、これから取り組みたい方、大歓迎!!

申込方法

右の応募フォームからご応募ください ▶ <https://www.kawasaki-sym-hall.jp/news/detail.php?id=2088>
*申込1件につき、最大2名様までご応募いただけます

申込締切

2月10日(火)17:00 *定員になり次第受付を終了します

主催

ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市文化財団グループ)

お問合せ

ミューザ川崎シンフォニーホール セミナー&ディスカッション担当 044-520-0100(平日10:00～17:00)

